

知財の広場

特許出願技術動向調査

特許庁では、毎年、新市場の創出が期待される分野、国の政策として推進すべき分野を中心に技術テーマを選定し、「特許出願技術動向調査」を実施し、その調査結果を公表しています。

今回公表された令和5年度の技術テーマは、「全固体電池／量子計算機関連技術／パッシブ ZEH・ZEB／ドローン／ヘルスケアインフォマティクス」の5テーマです。過去の令和4年度分は「LiDAR／スマート物流／カーボンニュートラルに向けた水素・アンモニア技術／ヒト幹細胞関連技術／ミリ波帯の MIMO 及びアンテナ技術」などです。

今年のドローン技術については、技術、用途、課題の3つの軸から分析され、特に技術については、機体形式、機体構造、飛行制御、無人機管制、飛行支援、開発・設計・試験・検査の6つの観点で分析されています。

出願動向だけでなく、下記のような「技術俯瞰図」のような分析もあり、ドローン技術の全体的な状況の把握が可能です。是非、自社技術に関連ある「特許出願技術動向調査」を確認することをお勧め致します。

<技術俯瞰図>



出典：特許庁・「特許出願技術動向調査」

URL / <https://www.jpo.go.jp/resources/report/gidou-houkoku/tokkyo/index.html>